

貯法：室温保存
有効期間：3年ケトチフェン点鼻液0.05%「ツルハラ」
Ketotifen Nasal Solution 0.05% 「TSURUHARA」承認番号 30200AMX00008000
販売開始 1999年7月

3. 組成・性状

3.1 組成

有効成分	1容器（8mL）中ケトチフェンフマル酸塩6.048mg（ケトチフェンとして4.398mg）
添加剤	ベンザルコニウム塩化物、グリセリン、ポリビニルアルコール（部分けん化物）、塩酸、水酸化ナトリウム

3.2 製剤の性状

剤形	無色～微黄色澄明の液
pH	3.8～4.6
浸透圧比	約1（ただし生理食塩液の浸透圧を1とする）
におい	においはないか、またはわずかに特異なにおいがある

4. 効能又は効果

アレルギー性鼻炎

6. 用法及び用量

通常、1日4回（朝、昼、夕方及び就寝前）、1回各鼻腔に1噴霧（ケトチフェンとして0.05mg）ずつ、噴霧吸入する。

8. 重要な基本的注意

8.1 眠気を催すことがあるので、本剤使用中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意すること。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ使用すること。

9.6 授乳婦

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

9.7 小児等

小児等を対象とした臨床試験は実施していない。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなどの適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

	0.1%～5%未満	0.1%未満
鼻腔	鼻乾燥感、鼻刺激感	—
精神神経系	眠気、脱力感	頭痛

14. 適用上の注意

14.1 薬剤交付時の注意

本剤に添付された携帯袋に記載の「鼻用定量噴霧器の使い方」にしたがって正しく噴霧吸入するよう患者を指導すること。

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

抗アレルギー作用及び抗ヒスタミン作用を有し、鼻汁中の好酸球数を減少させ、鼻粘膜の過敏性を減弱させる¹⁾。

18.2 生物学的同等性試験

ケトチフェン点鼻液0.05%「ツルハラ」およびザジテン点鼻液0.05%は、受動感作ラットの抗原刺激による鼻粘膜からの色素漏出、受動感作モルモットの抗原刺激による鼻腔抵抗の上昇に対して有意に抑制し、両剤の抑制率に有意な差はみられなかった。この結果より、ケトチフェン点鼻液0.05%「ツルハラ」およびザジテン点鼻液0.05%は生物学的に同等であることが確認された²⁾。

19. 有効成分に関する理化学的知見

一般的名称：ケトチフェンフマル酸塩（Ketotifen Fumarate）

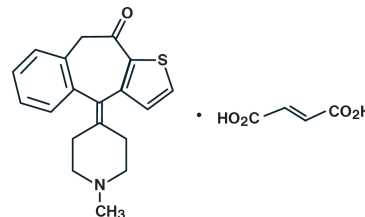
化学名：4-(1-Methylpiperidin-4-ylidene)-4H-benzo[4,5]cyclohepta[1,2-b]thiophen-10(9H)-one monofumarate

分子式：C₁₉H₁₉NOS・C₄H₄O₄

分子量：425.50

性状：白色～淡黄白色の結晶性の粉末である。メタノール又は酢酸（100）にやや溶けにくく、水、エタノール（99.5）又は無水酢酸に溶けにくい。

化学構造式：



融点：約190℃（分解）

22. 包装

8mL×10本

23. 主要文献

- 1) 今野昭義ほか：耳鼻と臨床,1990；36（2）：252-257
- 2) 社内資料；生物学的同等性試験

24. 文献請求先及び問い合わせ先

鶴原製薬株式会社 医薬情報部
〒563-0036 大阪府池田市豊島北1丁目16番1号
TEL：072-761-1456（代表） FAX：072-760-5252

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元

鶴原製薬株式会社

大阪府池田市豊島北1丁目16番1号